

死ぬまでにしたい10のこと

—余命が2ヶ月と宣告されたら、あなたはその2ヶ月間で何をしますか?—

G A M I K O

マジで考えると、身辺整理。自分は大事な物でも、人にはガラクタだからねえ・・・見られてはいけないものの始末・・・死ぬ事がわかっているなら、残された人に負担をかけないよう、いらぬものを処分したい。痕跡も残らず消えるのが理想。

一人に1着、服を作ってあげたいかなあ・・・。秋、夏、冬、春の四季にあわせて、1着ずつなんていかがかしら・・・。それも重そうなので、喪服でも作ってあげるか。これも暗いか・・・。

服じゃあなくても、何か作って残したいかなあ・・・。もらった人は、迷惑か・・・。

後は一人になりたい・・・自分を見つめて、自分の為に過ごしたい。あまりに今、家族を優先しているため、自分の時間を持つなら、出かけるしかない。一人で暮らしたいよねえ・・・。

1日1回鏡を見たい。みんな自分の事じっくり見てる？死んでしまうのなら、自分を好きで死にたいから、いろんな自分と会ってみたい。

旅人になり、足の向くまま気の向くまま・・・何も沖縄に行く、外国に行くって事ではなく、山頭火のように、グレタ・ガルボのように放浪したい。

今までの生活が死ぬ時までずっと続くって言うのがいい事だし、そんなふうにはかなんないだろうって、諦めもある。やっぱり、若いかな、年取っているかで、答えは大きく違うと思う。

ある程度の歳であれば、諦めもあるけど、やりたい事が絞られるから、10もいらぬかもしれない。こんな風に見ていると、自分を見つめなおしたいのかなあ・・・。残した人の事をあんまり考えてないよねえ。後は、迷惑をかけないって事か・・・。

これは祈りにも似た願望なんだけど、残った人は、次の日から、自分の人生、生活に戻って欲しい。私のいた事なんてすぐに忘れて欲しい・・・なんか変か...?

H I D E H I K O

Dokugaku メンバーでは最年長である自分はどうしても現実味を帯びてしまいます。

「死ぬまで」というのが、それぞれ残りの人生をどうするかという質問なのか、余命が宣告されて、限られた期間をどう過ごすかという質問なのか、多分後者だと思いますが、映画も小説も知らないので、間違っていたらご容赦を！ 結局、実生活を離れた「夢」になってしまいました。多分、殆どが夢で終わって実現できずに死ぬのでしょうね。寂しい。でも気を取り直して。

- 1 タイタニック号みたいな豪華客船で世界一周をしてみたい。もちろん、1等とか特等の船室を予約します。ゆっくりミステリーの本などをデッキで読んだり、好きな映画を干渉したり。寄航先では土地土地のお勧めディナーをいただき、カジノに足を運んだりします。
- 2 ナナハンに乗って能登半島を周回したい。まずは免許がないので取ることから始めるとして、それまで命が持つかしら。岬めぐりなんていいですね。
- 3 東南アジアに家を借りて、海辺でゆっくりした時間を過ごしてみたい。フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイのどこでもいいですが、海が美しく、日本の10倍のゆっくりさで時間が流れていきます。人間ドックで経験したのですが、何もなしで2時間ぼやっと待つことはとても苦痛です。矛盾していますが、でものんびりゆったりしたいのです。
- 4 この間、NHKで放送していた正調満漢全席を本場中国で戴いてみたいですな。北京の北海公園で宮廷料理を戴いたことはありますが、それは2時間のコースですので入門って感じでした。
- 5 四国八十八霊場の巡礼を自分の足で行います。で、終わってまだ元気だったら西国三十三箇所霊場巡りを続けます。まだまだあります。坂東三十三箇所と秩父三十四箇所、合わせて百箇所の霊場巡りを完成させます。
- 6 国内の温泉巡りをしてみたい。まず、北海道から始めて沖縄まで秘湯と言われるところを1週間ずつ掛けて巡ります。
- 7 中島みゆきの夜会を観てみたい。なかなか若い人と混じって観るときの恥ずかしさが耐えられないのです。死ぬと決まればできるかも。
- 8 ボランティア活動をしたい。でも、自分のこれまでの知識しか提供するものがないのが寂しい。手先は不器用だし。
- 9 昔中途半端で終わってしまった社交ダンスや英会話の教室へ通って、最後まで行きたいです。
- 10 最後は身辺整理。寄贈や寄付のできるもの、リサイクルできるもの、ゴミとして廃棄するものと分別したりして。実はこれはしたいことではなくて、しなければならぬことなので、なかなか捗らないのです。それに、名うての捨て下手なのが輪をかけています。これを書きながら、研究室をどう片付けるかという現実的なことを思い出してしまいました。



- 1 残された余生二ヶ月間を自分の好きに使えることを感謝する。
- 2 苦しみがなくあっちに行けることを感謝する。
- 3 あちらの世界を空想する。いいことばっか考える。
- 4 (今まで自分を受け入れてくれた人たち、受けいれてくれなかった人たち) 友人たち、育ててくれた両親、共に育った姉妹、みんなにありがとうを言う。心の中でも可。
- 5 家族にありがとうと言う。
- 6 自分について考える。
- 7 いつものようにミスチルを聴く。向こうで新曲聴くからねと心で桜井氏に伝える。
- 8 家族と普通に過ごす。生活の中で折に触れて言いたいことがあったら伝える。
ライの散歩が気がかりで前はわたしが死ぬときは一緒に連れてきたいと思ってたけどうさ

おも息子も可愛がってるからやっぱおいてくことに最近決めた。なんか目が悪くなってからかな、一生懸命生きてる感じがひしひしとするものでね。寿命をまっとうさせてやりたい。

9 悔いはないよ、とみんなに伝えたい。

10 家族で甲子園に行く。息子のガールフレンドも連れて行こう。甲子園の地鳴りを体感したい。シーズンオフだったら、これも運命とあきらめ、甲子園を眺めて帰ってこよう。

10番はまあどこかに行くなら長年の夢だった甲子園へ行きたいってことで。二ヶ月しかないんじゃないや出かけてる暇はないと思う。同じ理由で身辺整理も却下。残った人たちでわたしのガラクタを適当に処分して。お恥ずかしい代物が出てきてもあいつは死んじゃったし、あの人らしいとも言えるなんちゃって寛大な気持ちで適当にやってね。こちらはなんの文句もない。当たり前ね。

要約すれば「みんなに感謝してありがとうって言って好きなこととして ミスチル聴いて甲子園行ってわがままに悔いなく暮らしたい」やってて思ったけど「死ぬ前にしたい10のこと」って「今すべき10のこと」と同じじゃん。謙虚に悔いなく毎日を送りましょ。



まずは一つ目

ゆっくりと旅をしてみたい。出来るだけ船と鉄道を主体に、1年間くらいかけて・・・

次に二つ目

気に入った場所が見つかったら、しばらくの間その土地に住んで見たい。3年間くらい・・・

三つ目は

素敵なお一日をリゾートで過ごしたい。爽やかな目覚め、適度なさんぽのあと、軽い朝食
美術館や史跡を見て廻り、途中の昼食をはさんでプールでひと泳ぎ、外洋の波音を聞きながら・・・シャワーを浴びてからレストランに行き、待ち合わせた美女との夕食、そしてコンサートに出かけます。そして次の朝までが限られた一日、あなたならどうします・・・？

四つ目は

気の合った仲間と、ヨーロッパやカナダのスキー場で気が済むまでスキーを堪能したい。

これも1シーズンだけに限定しますが・・・

五つ目は

パラセールで断崖絶壁から飛び降りる。グランドキャニオンみたいな場所が良いかな・・・？

六つ目は

砂漠を1週間、歩いてみたい！リュックを背負って、一人きりで・・・

そして、やっとの思いでオアシスにたどり着きたい！

七つ目は

世界中にあるオペラハウスを観て廻りたい。これは、結構しんどい！と思うが・・・

何ヶ所あるのか？何日かかるか分からない？

八つ目は

世界各国の温泉めぐり！それぞれ、特徴があって面白そう！これは、一ヶ国1箇所限定します。

温泉のない国もあるかも？

九つ目は

少しまじめに、勉強したい。学問だけに没頭できる環境なんて、素晴らしいと思いませんか？

でも、何を勉強するかが課題ですが・・・

最後に十番目ですが・・・

今までの九つをするだけの体力と、時間とお金が欲しい！これは願いであって、したい事とは違うので項目から除外しておいてください。



さて、何かなあ。

- 1 ログハウスに住みたい。多分3日で嫌になるだろうけど、アウトドアをしたい。でも寒いのも暑いのも苦手だから、どこまでできるかな。
- 2 30万円くらい持って、車に寝泊まりしながら温泉廻りをしたい。でもお風呂嫌いだから、3分くらいで出てきちゃうぞ。何だかカタツムリの生活をしたいただけなのかも。
- 3 私は本をほとんど持っていない。書類類はコピーが多い。ミニ図書館か大きな書齋が欲しいな。実は本は何に限らず、大好きです。これは多分家系でしょう。伴が最近マンガのコレクターになっています。
- 4 ライ隊員が伸び伸びと遊べる大きな庭が欲しいな。あれ？したいことが、欲しいものになっちゃったぞ。まあ、犬っぽく遊ばせたいということですね。家の中で人間のように生活してるんじゃないかね。
- 5 色々なパソコンの本を買ってくるけど、仕事に結び付かないとあまり身につかない。じっくり、unixやら取り組んで見たい。
- 6 今までの自分ではなく全く変わった人になってみたい。堂々とレンタルビデオ屋のエッチコーナーにも入れて臆面もなく、「この娘がいいんだよなあ。胸は大きいしさあ」なんて言ってみてみたいねえ。
- 7 明日のことを考えないで、すっぱっと寝て見たい。気持ちいいだろうなあ。色んな柵をすっぱっと切っちゃってさっ。ルンペンさんにならないとこの境地にはなれないかな。
- 8 若い時のようにダイエットして細身のダブルのスーツに身を包んで見たい。そんな格好で渋谷や新宿を歩いていた時もありましたが。その時は寒さが身に染みませんでした。今や寒さは大敵です。
- 9 蕎麦を思いっきり食べて見たい。最近は食が細くなって量は食べられません。「へぎ蕎麦」なんぞは、もう応えられませんね。蕎麦巡りをしたいな。
- 10 少し人に覚えられる人になりたいなあ。有名になりたい。少しでいいけど。

以上、ささやかなうさおでした。



- 1 今まで出逢った全ての人と再会しお礼を言う。
- 2 夫と息子に私にしてほしい事を聞く。
- 3 小笠原でダイビングする。
- 4 マチュピチュを観光する。
- 5 エジプトを観光する。
- 6 仏像を彫る。
- 7 存分に書を嗜む。
- 8 家事炊事を息子に叩き込む。
- 9 有り金を使い切る。
- 10 鯨と泳ぐ。

すぐに出た。でもいざ本当に自分の死期がわかっていたら日常と変わらずいつものように時間を過ごすかもしれない。特別なことをしないでね。とか言って、一番取り乱すのかもしれない。。



死ぬまでにしたい事、ですかあ。いっぱいありそうで、いざ具体的に何かとなると難しいものがありますね。お酒でもちびりちびりやりながら、語り合しましょう。

1) いつも思っている事なんですが、世界の名著といわれている本はせめて死ぬまでには一応読んでおきたいなあ、と。それこそ人類の中でも特に頭の良い人が書いて、世の中の人が「これは面白い」と太鼓判を押した本ですよ。これは読まなきゃ死ぬませんよ。実際読んで見ると面白いものが多い。僕の経験から言うと社会科で「これは名著」と教えるものは面白いなあ。中でも印象に残っているのがボッカチオの「デカメロン」。これなんか本当に高校生に勧めたいんだろうか、と思うほど下ネタ、爆笑物が多いよね。多分教える側の先生が読んでいないから生徒に勧めるんだろうけど。ともかく、古くはヘロドトスの「歴史」からデカルトの「方法序説」とかパスカルの「パンセ」とか、死ぬまでには是非読んでおきたいなあ。

2) 次ぎはやっぱ、旅行だなあ。日本の、世界のエポックメイキングな場所をこの眼で見たい。日本でいうと「天下分け目の関が原」へも行って見た。野球なんかで良く例えに出てくる「天王山」も登って見た。それなりにいろいろ発見があって面白い。できれば、三国志の赤壁の戦いの場所だとか、日露戦争の時の二百三高地とか、ベトナムのディエンビエンフーだとか、ヨーロッパで言えばワーテルローの戦いの場所だとか、面白いらあなあ・・・。

3) でもやっぱ、読んだり見たり聞いたりした事を語り合える人がいないとつまらんなあ。明日の仕事を気にせんこに、好きなだけ思おーぞんぶん友達と話せたら最高一だね。うまい酒があつて、うまい料理があつて、うまい話があつて・・・しかも明日のことも、あさつてのことも気にせんのでええのであればねえ。死ぬまでにいっぺんは、酒三昧、話し三昧やってみてえよお。

4) よーすーに、食べ放題、飲み放題付きでホテルの50年間無料宿泊券があらあええわね。

そーがあらあ、好きな事がでけえけん。

5) そーがあら、そりゃああんた、俺ならアインシュタインの相対性理論を超える理論をこしらえて1000億年先の宇宙の姿を予想して、安心して死ねえわね。

6) そーか、または新興宗教を起こして教祖様になあかな。こらあええよ。ホテルの無料宿泊券みたいなもんだけんね。

7) そーが実現したらどげすうかって？そりゃ、やっぱ藤原紀子みたいなええおなごとエツすてえ。だーでもええわけだないよ。天童よしこみたいとはエツすたいとは思わん。浜崎あゆこもえらんなあ。なんがチガーかちったい分からんだども。

8)、9)、10) ああ、酔ったヨッタ。で、あとなんぼ残っとるの？あと三つもあるのお？ああ、もうヨッパラッテ、パパラッチ。あとは水飲んで、トイレへ行って、眠一わ・・・ホナ、オヤシュミ。



- ① 豪華客船でカミさんと旅行する (南の島巡り or 世界一周)。
- ② 豪華客船ラウンジ or ホテルラウンジのサロン・シンガーになる。
- ③ ホールを借り切ってリサイタルをする (jazz Vocal)。
- ④ スタジオでレコーディングしてCDを出す (jazz Vocal)。
- ⑤ 雑誌に定期掲載コラムを連載執筆する (デザイン関係 or プレゼン技法関係 or エッセイ)。
- ⑥ 単著の書籍を出版する (デザイン関係 or プレゼン技法関係 or エッセイ)。
- ⑦ テーマを持ってアート (油絵 or CG or 切り絵) を定期的に制作する。
- ⑧ アート (油絵 or CG or 切り絵) の個展を開催する。
- ⑨ セミナー講師 or 講演の仕事で日本中を旅する。
- ⑩ 東海道 53 次を踏破する。



ほとんどやりたい事はやったかな・・・とっていました。。

- ① 北海道ぶらり一人旅
- ② 焼き物を習い自分のデザインした器を使う店をオープンする
- ③ 二胡を習う
- ④ ビーズで満足いく猫を作る
- ⑤ 自作の猫グッズの展示会を開く
- ⑥ ミュウに良く似たミュウの魂を持った子猫を飼う
- ⑦ 句集を出す
- ⑧ 小説を投稿して世に出る
- ⑨ 東北食べ歩き
- ⑩ 日本舞踊の「道成寺」「鏡獅子」を舞台上で踊る

考えると結構あるものですね～

① と③と⑥と⑨はやろうと思えばできるかな・・・

人生後どのくらいかわかりませんが、あらためて自分の夢を認識しました。
良い企画をありがとうございました。今年もどうか宜しくおねがいします。

GUEST NOBOCHAN

オレは今39、もしここで余命2ヶ月だったら・・・

初日は誰も見てないところで心の底から泣く。

スッキリしたところで2～3日は家でぼーっとする。(このとき、家族もシャットアウト。自分が生まれてから今日までをじっくり振り返り、瞑想にふける)

納得したところで2～3週間かけて、お世話になった人のところをできるだけまわって「お世話になりました」と握手する。場合によっては抱擁。もちろんちかちゃんもね。

そろそろ残りあと1ヶ月だよ。まずは3人の子どもと1日ずつ過ごすかな？

「お父さんと2人っきりでしたかった事」をする。

TDLでもいい、買い物でもいい、キャッチボールでもいい。

ず～っと前から、子どもたちがそれぞれ20歳になったら2人きりで過ごすことを決めている。

自分の夢だった「君はどんな人間になってほしいか」を言っておかなければ。

3人集めて正座させて、「これから君たちはどんな人間になってほしいか」を言い聞かせる。今は解らなくてもちゃんと大人になったとき「お父さんがこんなことを言っていたなあ・・・」でいいのだ。

息子には、こー言う

「男は学歴や学力じゃない！正直であること、そして人を見抜く目だ」

娘たちには、こー言う

「女は頭がいいとか、スタイルがいいとかじゃない、お母さんみたいな女になれ」

(そーいえばちょうど今日は成人式だね、全国でオレみたいな親父がいっぱいいるんだろうな)

そしてそのあと、やっぱり家族旅行でしょうか・・・(みんなで決めます)

思い出の沖縄か苗場スキー場か季節によりけりですね。

そして、最後は愛妻とゆっくりです。

一緒に起きて一緒に寝て、こんな簡単なことが、けっこう15年間できなかった。

なにしろ我が家は早番と遅番に分かれた生活が多かったもので。

なにやらテーマとずれてしまった回答もありましたが、

それはそれ、ご愛嬌ということでお。

この「死ぬまでにしたい10のこと」の映画の主人公は23歳。

余命を宣告された時の年齢で10の内容も変わっていくねとのぼちゃんと話しました。

私たちが運良く2ヶ月以上を生きることが出来たら、

またいつかこの同じテーマでやってみたいですね。

